

大朝日岳（1871m）日本百名山

2019年10月1日 Shiba

秋の紅葉を期待しての山行である。神戸空港からスカイマークエアで仙台空港へ、そこからレンタカーを利用。途中で蔵王山へ寄り道をした後現地入りした。当初は、朝日鉱泉から入山し、一泊二日で小朝日岳、大朝日岳、御影森山を巡り、朝日鉱泉へ戻る周回コースで計画を立てていた。ところが、宿泊予約をしていた朝日鉱泉ナチュラリストの家でのチェックイン時に、宿の主人から、下山日には朝日鉱泉へのアクセス道路の舗装工事のため 16:00 まで完全に通行止めになると聞かされた。16:00 の朝日鉱泉からの出発では帰りの飛行機のフライト時間にはまったく間に合わず、その話到我々は愕然とした。ただ、代替案として古寺鉱泉から入山することを薦められた。距離は時間にして朝日鉱泉から車で 40 分程、広い駐車場もあり、周回コースではなく山頂までの往復コースになるが、歩きやすい道で時間も少し短くて済み、日帰りも可能という。我々としては、他に選択肢はなく宿の主人の薦めに従うことにした。

朝日鉱泉ナチュラリストの家での宿泊客は我々 3 人のみであった。紅葉の時期でもあり、相部屋にならなければいいなあと思っていたので拍子抜けしてしまった。建物は洋風の木造で少し古いが手入れが行き届いている感じであった。客室は 2 階にあるが、階段は広くて緩やかであり、しっかりと造りの建物であると感じさせられる。部屋は畳部屋で 3 人では広すぎるほどであった。

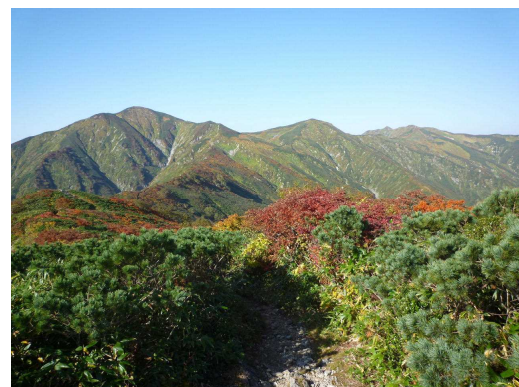
(10月1日)

朝食を済ませ一路古寺鉱泉へ向かう。宿の主人が言うように 40 分前後で到着。道路の終端では、古寺案内センターの新築工事の真っ最中、駐車場も整備中であったが百数十台は止められそうな広さがある。

準備を整え 6:55 に出発。道路終端から古寺川に沿って幅 1~2m の道があり、そこを 100m 程進むと橋がある。その先に道を遮るように古寺鉱泉朝陽館という宿がある。玄関先では、一般客であろうか宿の人に見送られている光景を目にする。登り口は宿の左手にあり直ぐに山道が始まる。道はそれほど急ではないが、息が切れそうになると緩やかになり、また息が切れそうになると穏やかになるという、緩急の繰り返しが適度に続きリズム良く登っていくことができる。しかも道自体も良く整備されていて歩きやすい。樹林帯の木々



建築中の古寺案内センター



稜線から見る大朝日岳

が低木化し、少し急な道を登り切ると古寺山に到着。ここで初めて、朝日連峰のパノラマを目にすることが出来る。目の前には小朝日岳、その右手には大朝日岳、そして大朝日小屋も確認できる。しかも期待していた紅葉も始まっている。宿の食堂の窓越しに見えた大朝日岳は端正な三角をした形だったが、ここから見る姿は左右になだらかなスロープが広がった形をしている。小朝日岳の進行方向の下り側には地図に「危」マークが印であるため巻き道を選択する。あとは高低差の少ない尾根道を進んで水場の銀玉水に到着、水は豊富に湧き出している。避難小屋の大朝日小屋の水場である金玉水は小屋から少し離れているので、ここで小屋での調理用の水も確保することにし、水筒分を含めて各自 4~5ℓの水を担ぎ上げることに。

大朝日小屋には 13:25 に到着。小屋には管理人が常駐しており寝場所を指定してくれるが、到着が早い方だったので便利のいい場所を選択できた。小1時間ほど休憩した後大朝日岳に、山頂には 15 分程で到着。山頂からのパノラマは素晴らしく、峰々の色づいた山腹の美しさに酔いしれた。

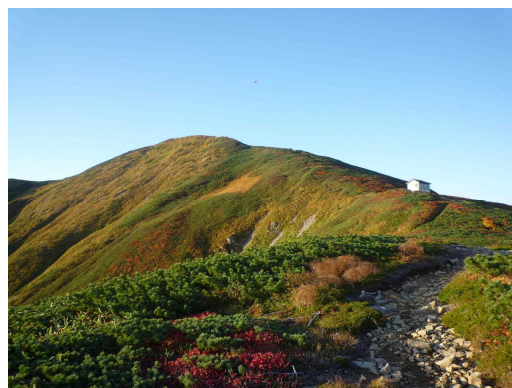
大朝日小屋で、NHK の BS で放送されている「日本百名山」の撮影クルーと一緒に小屋泊まりとなった。筆者自身は直接にはお話をしていないが、聞くところによると、直接の撮影クルーのメンバーはディレクター、ガイド、撮影、音声、それに歩荷 2 人の計 6 人だそうだ。我々の歩行コースは古寺鉱泉から山頂までの往復であったが、撮影クルーの方は竜門山の方から縦走をしてきた模様で、紅葉はそちらの方がさらに素晴らしかった様だ。放送予定日は 11 月 18 日、我々が目にしていない別の朝日連峰の紅葉がどうであったのかが大いに気になるところである。

◆メンバー：K、Shiba、他 1 人

◆コース：(10 月 1 日) 古寺鉱泉駐車場 6:55~古寺山~小朝日岳巻き道~大朝日小屋 13:25~大朝日岳~大朝日小屋 15:00

(10 月 2 日) 大朝日小屋 6:15~小朝日岳 (古寺山側の肩から空荷で登頂) ~古寺山~古寺鉱泉駐車場 12:05

◆所要時間/歩行時間：(10 月 1 日) 8 時間 05 分/5 時間 50 分、(10 月 2 日) 5 時間 50 分/5 時間 10 分



眼前に迫る大朝日岳



大朝日岳山頂の標柱